



第 83 号 2026/9/22

「KOMABA DAY」は月に一度実施している日で、世界で起こっている様々な問題に子どもたちが触れる機会を作っています。また、同日は募金箱も設置します。集まった募金は災害などの緊急支援や KOMABA の開校以来、その活動を応援し続けているトータルペインター・ミヤザキ ケンスケさんのプロジェクト OVER THE WALL に役立てられます。なお楽しみながらの活動を目指しているため、「KOMABA DAY」では講師は私服で授業をし、生徒は授業中の飲食を可としています。

アジア大会 2026 「ここで、ひとつに。」

スポーツが紡ぐ「アジアの絆」



第二次世界大戦が終わってまだ間もない 1951 年、インドの初代首相ジャワハルラール・ネルーの提唱により、第 1 回アジア競技大会がニューデリーで開催された。戦争によって国土も人々の心も引き裂かれたアジア諸国。その傷を癒し、再びつながりを取り戻し、アジアという一つの地域が前を向いて歩んでいこうという願いが込められている。以来、大会は原則 4 年に一度、オリンピックの中間年に開催される形で定着。日本では 1958 年、1994 年に開催され、今年は 32 年ぶり 3 回目の開催となる。

3 度目の日本開催となる第 20 回アジア競技大会は 9 月 19 日に開幕し 10 月 4 日まで、愛知を中心に 53 会場が舞台となりアジア 45 の国・地域からトップアスリートが集う。卓球やレスリングといった五輪種目に加え、南アジアの人気競技カバディ、東南アジアで親しまれるセパタクロー、さらに e スポーツも加わり、43 競技 468 種目でメダルが争われる。

大会は過去に宗教・政治の対立で分裂の危機を迎えたこともあったが、今回も例年と変わらず中東地域の国々も名を連ねる。2018 年ジャカルタ大会では、対立を続ける南北朝鮮の選手たちが統一旗のもと合同入場し、世界の注目を集めた。愛知・名古屋の地でも、多様な歴史を背負った選手たちが同じ競技場に立ち、勝敗を超えた絆を紡いでいく。(公式ページ・読売 一部改変)



第 1 回アジア大会の開会式での日本の入場

敗戦国となった日本は終戦からまだ間もない 1948 年に開催されたロンドン五輪にはドイツとともに参加を認められなかったが、アジア大会には第 1 回から選手団を派遣することができた。日本にとっての実質的な国際総合大会への復帰となった大会だった。



シェイク・ジョアン会長のスピーチ

紛争による世界の分断に触れて「選手たちはスポーツが国家間の平和、相互理解、そして友情のための強大な力であることを思い出させてくれる」と訴えた。

私には幼い頃から水泳をやっていた経験があります。大会でさまざまな国の選手と同じプールサイドに立ったとき、政治や宗教が違っていても、お互いを尊重し合う空気が自然と生まれていたということを感じていました。言葉が通じなくても、同じルールの下で本気で競い合うことそのものが、私たちをつないでくれました。スポーツは共通言語と言いますが、本当にその通りだと思います。

アジア大会には、オリンピックにはない魅力もあります。カバディやセパタクロー、クラッシュといった、それぞれの地域に根付いた「らしさ」があふれる競技が正式種目として並んでいます。世界基準ではなく、アジアの色々な文化を認め合う場になっていて、これがアジア大会の本当の良さではないかと魅力を感じています。(西出)

最後に、アジア大会をより身近に感じてもらうためのクイズを紹介します！

オリンピックにはない、アジア大会の正式種目。正しい発祥国の組み合わせは？

柔術	武術太極拳	カバディ	セパタクロー	クラッシュ
				
○	○	○	○	○
				
中国	日本	タイ マレーシア	ウズベキスタン	インド

クイズの答え

- ① 柔術 → 日本
- ② 武術太極拳 → 中国
- ③ カバディ → インド
- ④ セバタクロー → タイ・マレーシア
- ⑤ クラッシュ → ウズベキスタン